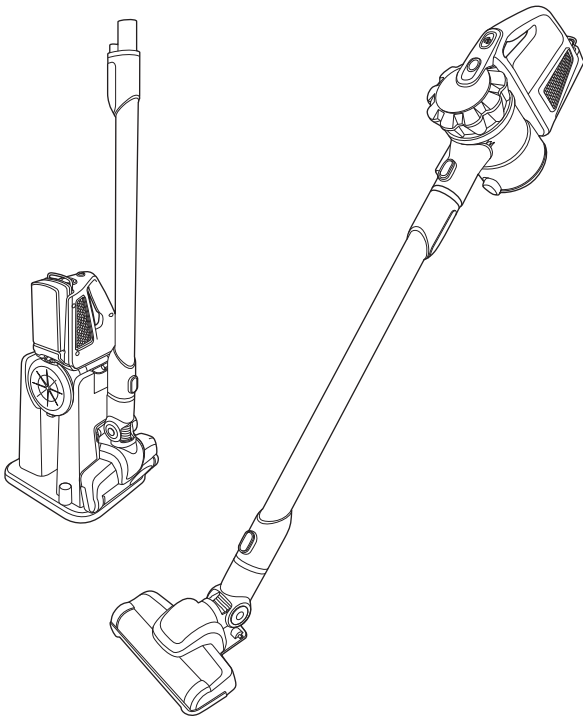


コードレススティッククリーナー VSQ-801D

取扱説明書・保証書



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。

※ 本機はお客様組み立て商品となっています。

も く じ	
安全上のご注意	P1 ～ P2
各部の名称とはたらき	P3
正しい使いかた	P4 ～ P6
お手入れと保存	P7 ～ P9
修理サービスを依頼する前に	P10
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙

仕 様

品 名	コードレススティッククリーナー
型 名	VSQ-801D
充電ホルダー電源	入力：AC100V 50/60Hz 出力：DC25.6V
使用電池	リチウムイオン電池
定格電圧	DC 21.6V
充電時間	約8時間（電池が空状態から充電を開始／室温 20℃）
使用時間	強運転：約 12 分、標準運転：約 22 分（使用初期、満充電状態から使用／室温 20℃）
集塵方式・容積	サイクロン方式・約 0.5L
製品寸法	約 幅 22×奥行 27×高さ 112cm(本体+延長パイプ+パワーブラシ使用時) 約 幅 26×奥行 24×高さ 30cm(充電ホルダー)
質 量	約 2.7 kg（本体+延長パイプ+パワーブラシ） 約 1.0 kg（充電ホルダー+ブラシ&すきまノズル）
電源コード長さ	約 1.5 m

● 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
● この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)

図記号の意味と例

	Ⓐは、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、Ⓐの中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

警告

 禁止	交流100V以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。	 指示	電源プラグの取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。	 ぬれ手禁止	ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。バッテリーの取り付け・取り外しをしない。 感電の原因になります。
	製品の組み立てや取りはずし、お手入れの際は、電源プラグを差し込まない。バッテリーを取り付けない。 感電・けが・火災の原因になります。		電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。	 水ぬれ禁止	風呂場などの水場では絶対に使用しない。また、水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		バッテリーから漏れた液が目に入ったときはこすらずに水で洗い流し、医師の治療を受ける。 失明や目に障害を負う恐れがあります。		引火性のもの(灯油、ガソリン、シンナーなど)の近くで使用しない。 爆発や火災の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。	 プラグを抜く	本体お手入れの際は安全のためバッテリーを取りはずす。 感電・火災・けがの原因になります。	 禁止	充電接合部・電源接合部に水分や液体を付着させない。 バッテリーが破裂したり、製品が発火・故障する原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない。 けが・感電の原因になります。		充電しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。		バッテリーを火の中に投入したり、加熱しない。 破裂・発火の原因となります。
	本体や充電ホルダーの充電接合部・電源接合部にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。		充電ホルダーのお手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になります。		
	パワーブラシ回転部に手を入れない。 けがの原因になります。	 分解禁止	分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの店、または、ドウシシャお客様相談室(裏表紙参照)にご相談ください。		

注意

 指示	電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグをもって引き抜く。 感電・ショート・電源コードの断線の原因になることがあります。	 指示	充電が終わったら、電源プラグをコンセントから抜く。 電源プラグを接続したままにしておくと、バッテリーが劣化する原因になります。	 禁止	お手入れの際は住宅用洗剤、シンナー、ベンジン・アルコール、磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。
	本体と延長パイプやパワーブラシなどの接続には、指などはさまないように十分注意する。 けがや事故の原因になることがあります。	 禁止	吸い込み口・排気口をふさいで、長時間使用しない。 過熱による本体の変形や、故障、発火の原因になります。		直射日光の当たる場所や高温になる場所、火気があるところで使用・放置しない。 変色・変形・故障の原因になります。
	パワーブラシは回転するため、人やペットの近くを掃除するときは注意する。 毛髪や服、ペットの毛が巻き込まれ、けがや事故の原因になります。		油、ガラスの破片等の鋭利なもの、液体、たばこの灰、マッチ棒、細かいゴミ(しっくい、コンクリート、小麦粉など)を吸い込まない。 故障の原因になります。		
	使用中または充電中、電源ボタン・インジケーターが赤色、緑色で点滅するときは使用をやめバッテリーをはずす。 お買い上げの店、または、ドウシヤお客様相談室へ修理をご依頼ください。		濡れているダストケースやフィルターを使用しない。 感電、故障の原因になります。		

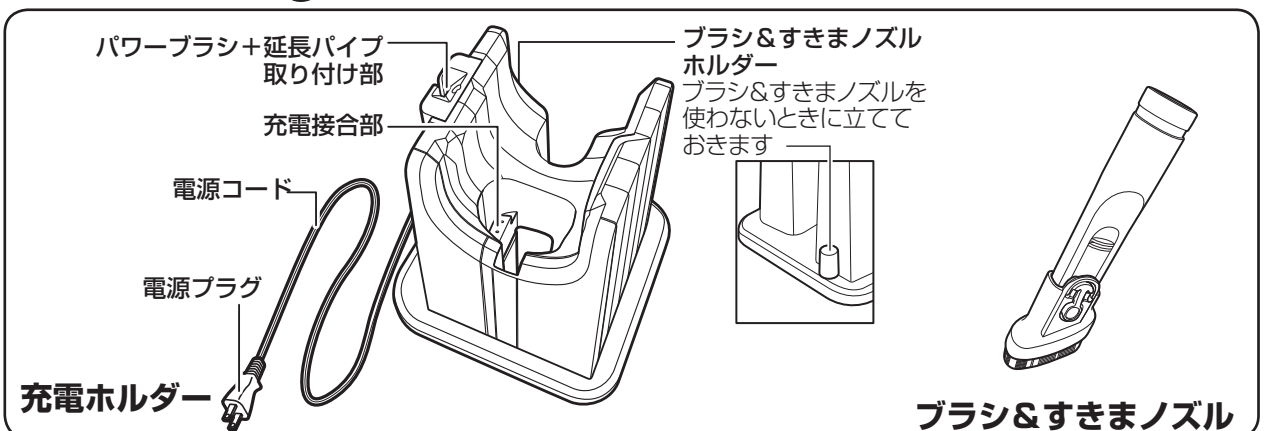
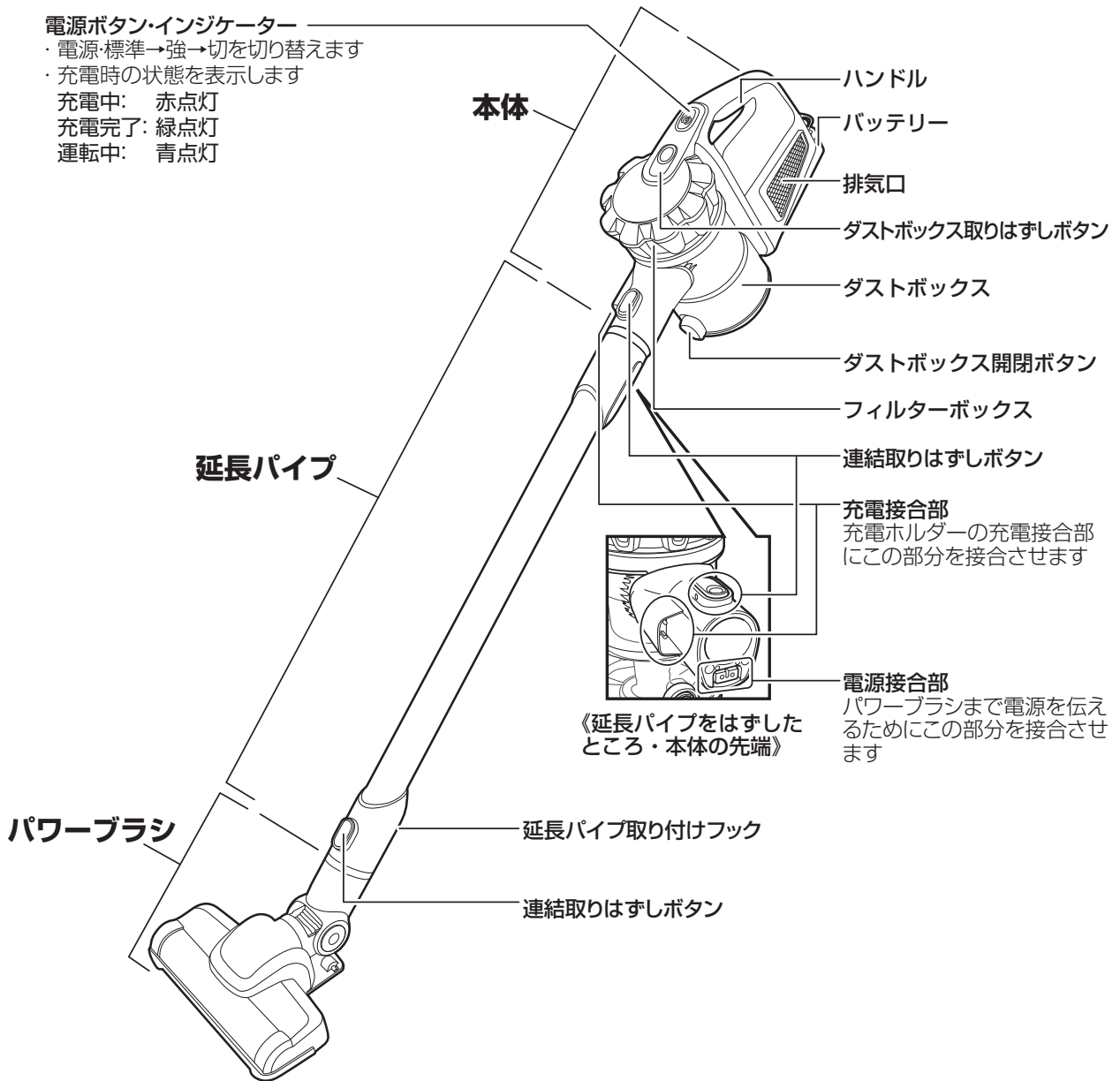
バッテリーの正しい使いかた

スティッククリーナーは本体にセットされたバッテリーで動作します。使いかたを誤ると、バッテリーの寿命が大幅に短くなったり、バッテリーが破損することがあります。

以下をよくお読みになり、バッテリーを正しくお使いください。

 注意	充電せずに放置しないでください。バッテリー切れのまま長時間放置するとバッテリーの寿命が大幅に短くなる恐れがあります。 ・電源が切れていてもバッテリーは少しずつ消費され、数日でバッテリー切れになります。 ・バッテリーが切れたときは早めに充電してください。 ・長期間ご使用にならない場合はバッテリーをはずしてください。 ・充電せずに 10 日以上経過した場合やバッテリーをはずして 3 ヶ月以上経過した場合は「充電する」(6 ページ)に従って、バッテリーを完全に充電してください。 充電は中断しないでください。 ・電源ボタン・インジケーターが緑色に点灯するまで中断せずに充電してください。 ・バッテリーを長持ちさせるため、使用時間にかかわらず充電してください。 充電は室温が5℃以上、35℃以下のところで行なってください。 ・室温が低いもしくは高い場合、正常な充電ができないことがあります。 ・運転時間が短くなったり、充電時間が長くなる場合があります。
--	---

各部の名称とはたらき



正しい使いかた

使用前の準備

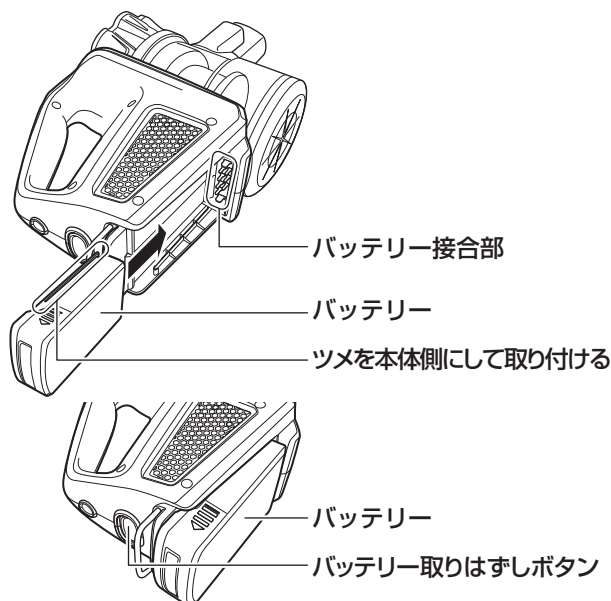
1. 本体にバッテリーを取り付ける



- バッテリー接合部（本体側・バッテリー側）には触れない。
- 取り付ける前にバッテリー接合部にはゴミなどついていないか確認する。

バッテリーを本体下に取り付けます。

- バッテリーのツメを本体側に向けて、本体側の接点に向けてすべらせ「カチッ」と音がするまで本体に強く押し込んで取り付けます。
- バッテリーを取りはずすときは、本体の後ろにあるバッテリー取りはずしボタンを押して、強く引き出して取りはずします。



2. 充電ホルダーに本体をセットする



- 充電接合部（本体側・充電ホルダー側）に触れない。
- 取り付ける前に充電接合部（本体側・充電ホルダー側）にゴミなどついていないか確認する。
- 充電ホルダーにのせるときに、指などはさまないように注意する。

バッテリーを取り付けた本体を右の図のように、充電ホルダーにセットします。

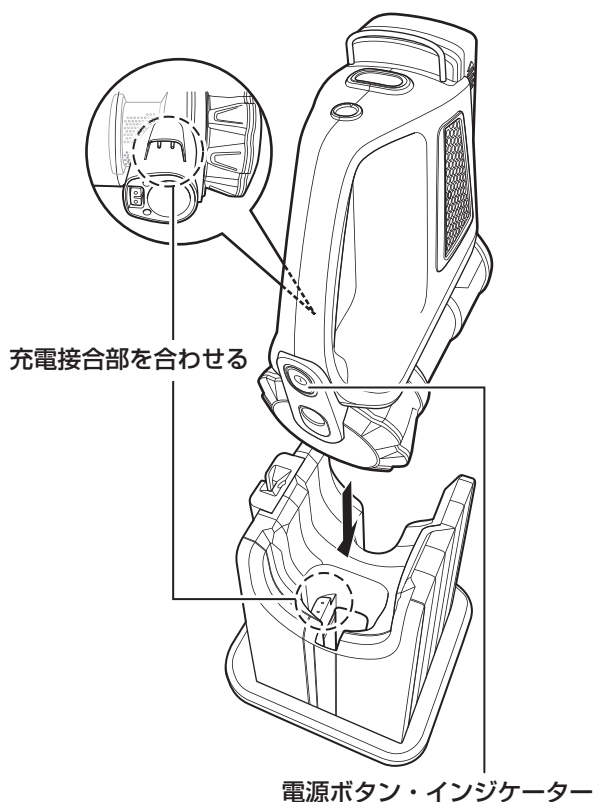
- 本体・充電ホルダーの充電接合部にゴミやほこりがついていないことを確認してください。
- 本体の充電接合部を、充電ホルダーの充電接合部にあわせるようにしてセットしてください。

3. 電源プラグをコンセントに接続する

充電ホルダーの電源プラグをコンセントに接続してください。

- 充電が開始されると電源ボタン・インジケータが赤色に点灯します。
- インジケータが点灯しないときは、「1.本体にバッテリーを取り付ける」「2.充電ホルダーに本体をのせる」を再度確認してください。
- インジケータは充電中は赤色に点灯、充電が終わると緑色に点灯に変わります。

※「充電する」（6 ページ）もお読みください。



正しい使いかた（つづき）

通常の使用

バッテリーが充電されたら、使用することができます。

1. 充電ホルダーから取り出し、本体に延長パイプとパワーブラシを取り付ける

床などの掃除に使うとき

延長パイプ、パワーブラシともに電源接合部に注意し、凸部と凹部を組み合わせるようにして「カチッ」と音がするまで押し込んで取り付けて使用します。

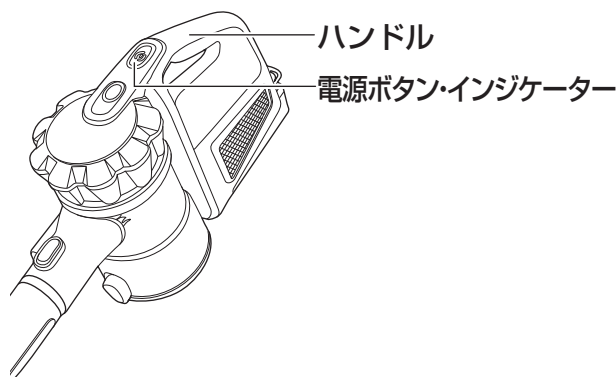
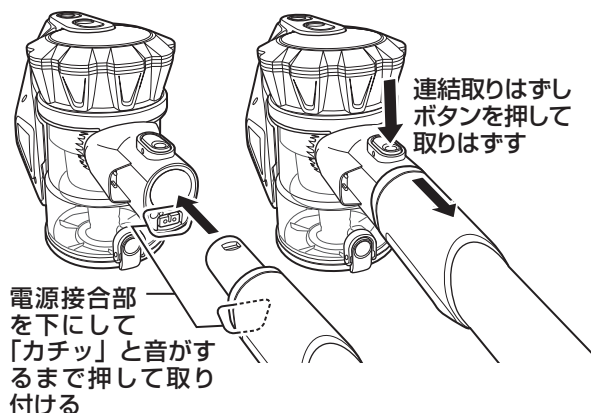
延長パイプ・パワーブラシを取りはずすときは、連結取りはすしボタンを押します。

卓上やクルマのシートの掃除などに使うとき

本体に延長パイプを取り付けず、直接パワーブラシを取り付けて使用します。

せまいところ・すき間に使うとき

パワーブラシをはずして、ブラシ&すきまノズルを取り付けて使用します（6 ページ）。



注意 延長パイプ・パワーブラシなどの取り付けをするときに、指などはさまないように注意する。

2. 電源を入れる

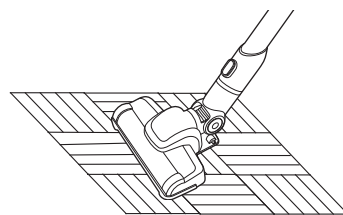
ハンドルを持ち、電源ボタン・インジケーターを長押し（約1秒）すると、インジケーターが青色に点灯し、運転を開始します。

- ・押すたびに「標準」→「強」→「切」を繰り返します。
- ・電源が「切」になるとインジケーターは消灯します。
- ・バッテリーが切れるとインジケーターは赤色に点灯し、運転を停止します。バッテリー満充電状態で、強運転が連続約 12 分、標準運転が連続約 22 分使用できます。

※ 購入時はバッテリーが満充電状態ではありません。

3. 掃除する

- ・床面を畳目、床目にそって軽く滑らせるように使用します。
- ・場所によって「強」「標準」を使い分けてください。



たたみ、床のお掃除

畳目、床目にそって軽く滑らせてください。



警告 パワーブラシ回転部に手をいれない。けがの原因になります。

※ 大きなごみや、じゅうたんの毛（新しいじゅうたんなど、遊び毛が多いとき）または小さなお子様が手を入れてしまったときなど、安全装置が働き、自動的に停止します。このようなときは、一度電源ボタンを押して電源を切り、ゴミ等を取り除いてから、再度ご使用ください。（安全装置が働くと、パワーブラシの復帰には約 2 分かかります）



注意 パワーブラシは、ブラシが回転するため使用する場所に注意する。

- ・ブラシによって傷がつかないようにする。
- ・長い時間同じ場所に使用しない。
- ・糸など、からまらないようにする。

※せまいところではパワーブラシをはずして
ブラシ&すきまノズルを取り付けて使用し
てください。

※本体のゴミがダストボックス下の「ゴミ捨
て線」を超えたら、ゴミを捨ててくださ
い(7 ページ)。



注意
ゴミ捨て線を超えて使用を続け
ない。
極端に吸引効率が悪くなるだけ
でなく、故障の原因になります。

4. 電源を切る

運転中に電源ボタン・インジケータ
ーを押すと、運転を終了します。イン
ジケータは青色から消灯します。

・押すたびに「標準」→「強」→「切」
を繰り返します。

充電する

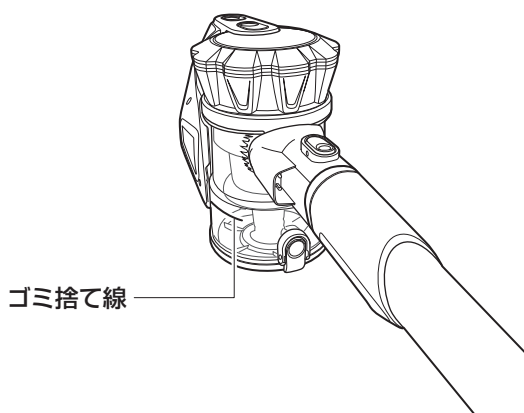
1. 充電ホルダーにセットする

使用が終わったら充電ホルダーにセ
ットします。

- ・本体から延長パイプ (またはパワ
ーブラシ) を取りはずし、延長パイ
プとパワーブラシを取り付けて充
電ホルダーの脇に取り付けてお
きます (右図)。
- ・本体と充電ホルダーの充電接合部
の間に、異物がないか確かめてく
ださい。
- ・本体を充電ホルダーに、充電接合
部を合わせてセットしてください。
- ・充電するとき、電源プラグをコンセ
ントに差し込んでください。イン
ジケータが赤色で点灯し、充電を
開始します。
 - ・電源ボタン・インジケータは、誤
作動防止のため、充電中は作動
しません。
 - ・電源ボタン・インジケータが緑
色に変わったら、充電完了です。
 - ・最大約 8 時間で充電が完了し
ます。
- ※充電が完了したら、電源プラグを
コンセントから抜いてください。



注意
充電が終わったら、電源プラグを
コンセントから抜く。
バッテリーが劣化する原因にな
ります。

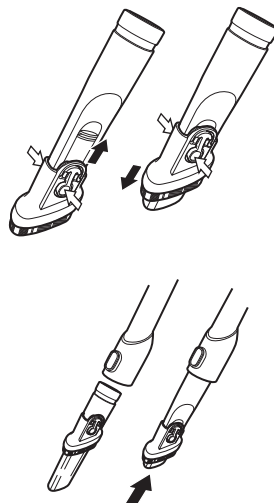


ゴミ捨て線



パワーブラシ+延長パイプ
取り付け部

ブラシ&すきまノズル使用方法



使用する場所に合わせ
て、ブラシとして、すき
まノズルとして使用す
ることができます。

ブラシ部分にある、左
右のボタンを押したま
ま、ブラシ部分を上げ下
げします。

ブラシ部分がロックさ
れたこと (動かないこ
と) を確認したあと、
本体に直接、もしくは
延長パイプに取り付
けて使用します。

※ブラシ部分の上げ下
げは取り付けた状態
でもすることができます。

ブラシを出して

衣料品やカーテンなどのほこり取りにお使
いください。

すきまノズルで

部屋の隅やアルミサッシの溝のお掃除な
どにお使いください。

お手入れと保存



注意 使用中・充電中、電源ボタン・インジケーターが赤色、緑色で点滅するときは、すぐに使用をやめ、バッテリーをはずして、お買い上げの店、またはドウシシャお客様相談室に相談する。そのまま使用を続けたり、充電を続けたりすると危険です。



警告 お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。バッテリーを取りはずす。感電・火災・けがの原因になります。

お手入れ



注意 各種取り付け・取りはずしで、指などをはさまないように注意する。

ダストボックスのゴミを捨てる

本体のゴミがダストボックス下の「ゴミ捨て線」を超えたら、ゴミを捨ててください。

ダストボックスをはずさなくてもゴミを捨てることはできますが、バッテリーへゴミが付着しないように、ダストボックスをはずしてゴミ捨てをしてください。一緒にフィルターボックスのお手入れもしてください。

- ①ダストボックス取りはずしボタンを押して、ダストボックスを取りはずします。
- ②ダストボックス開閉ボタンを押してダストボックスを開き、ダストボックス内にあるゴミを捨てます。ダストボックス内をブラシなどできれいにします。ダストボックス内をきれいにしたら、ダストボックスのフタを閉じます。

フィルターボックスのゴミを捨てる

ダストボックスの上にフィルターボックスがあり、ここをはずすとフィルターが内蔵されています。

- ③フィルターボックスを矢印の方向へ回し、ダストボックスから取りはずします。
- ④フィルターを取りはずしたあと、フィルターの下にたまったゴミを取り除きます。フィルターボックス内をブラシなどできれいにします。

ダストボックスの中を取り出す

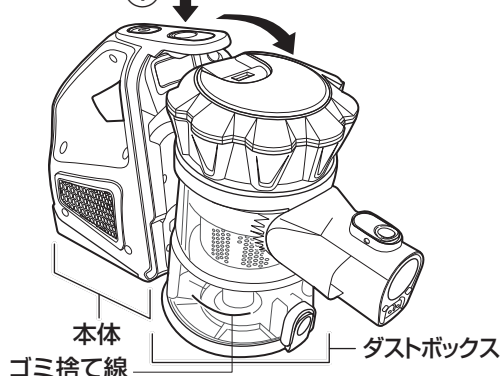
1 か月に一度、内部のフィルターと筒型フィルターを取り出して、ダストボックス、フィルターボックス内部をきれいにしてください⑤。

- ・フィルターと筒型フィルターをまっすぐ持ち上げると、取り出すことができます。
- ・よくしぼった布などで中をふいてください。
- ・ダストボックスには電源を伝えるための接合部があります。水をかけたり水につけたりしないで下さい。



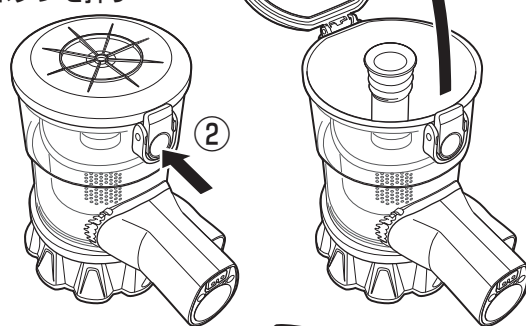
注意 水をかけたり、水につけたりしない。故障や事故、火事の原因になります。

① ↓ ダストボックス取りはずしボタン



ダストボックスのフタ

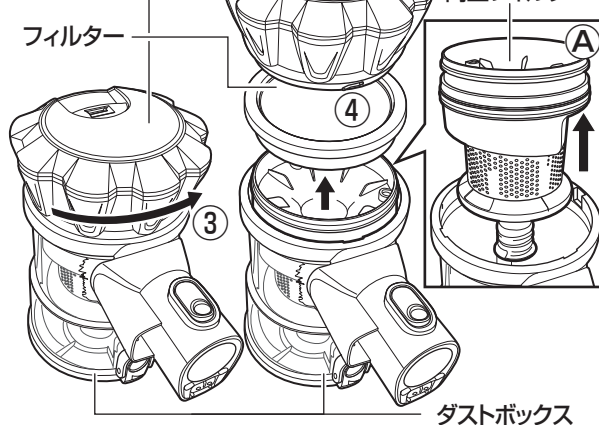
ダストボックス開閉ボタンを押す



フィルターボックス

フィルター

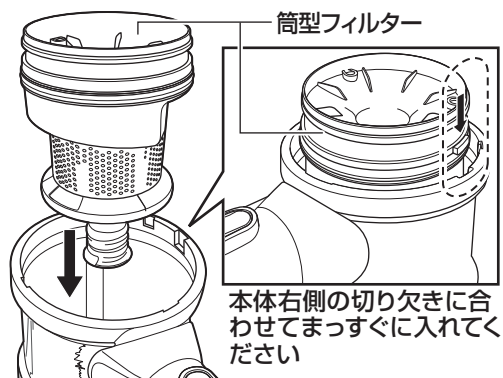
筒型フィルター



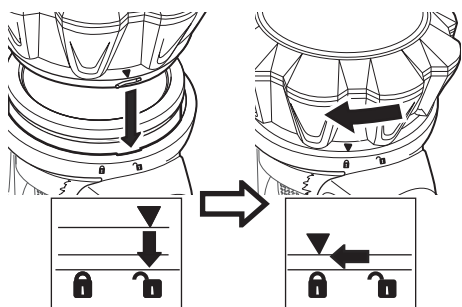
ダストボックスの中を取り出す（つづき）

フィルターと筒型フィルターは、丸洗いができます。
※戻す前に十分乾燥させてください。

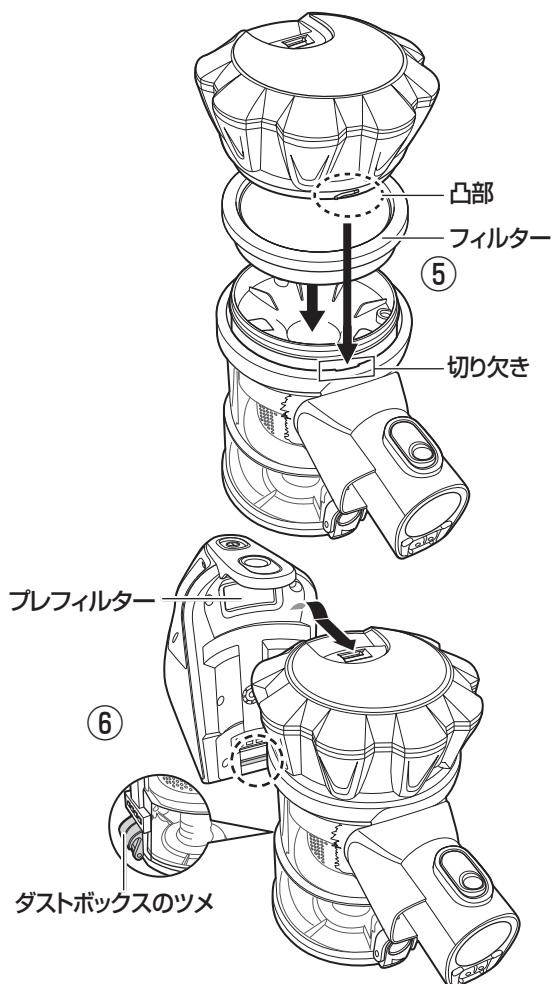
※内部を水分の付いた布などでお手入れしたときも、同様に十分に乾燥させてください。
筒型フィルターを内部に戻すときは、上部の切り欠きに合わせて、まっすぐ入れてください(右図)。
フィルターボックスを取り付けることができることを確認してください。



- ⑤ フィルターを筒型フィルターにのせます（フィルターまわりのゴムが筒型フィルターと密着するように組み合わせます）。
フィルターボックスの▼部をダストボックスの前面中央の 🔒 ロック解除の位置に合せて取り付けたあと、矢印の方向へ回して 🔒 ロックに合わせます。

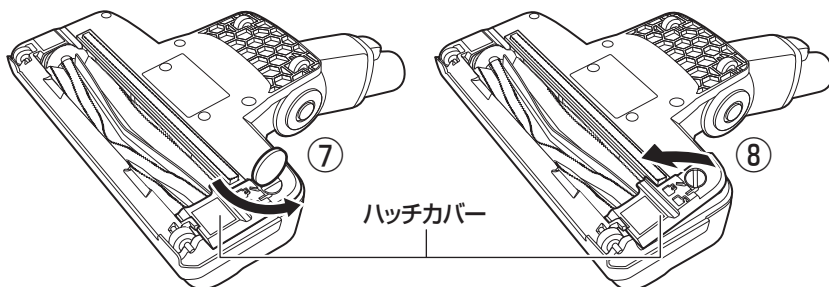


- ⑥ ダストボックスのうしろにある、ダストボックスのツメを本体の下に引っ掛けて元に戻します。



パワーブラシのお手入れ

- ⑦ コインなどを使って、パワーブラシの端にある 🔒 ロックを 🔒 ロック解除の位置まで回転させます。
⑧ ハッチカバーを取りはずします。



お手入れと保存（つづき）

⑨回転ブラシを取り出し、からまっている髪などを取り除きます。

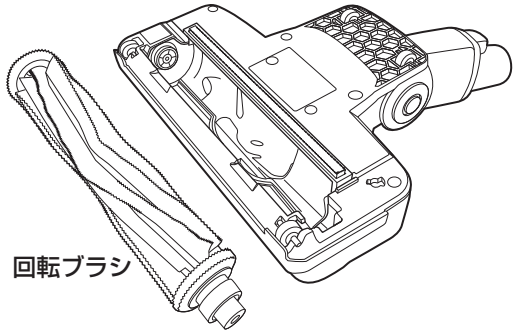
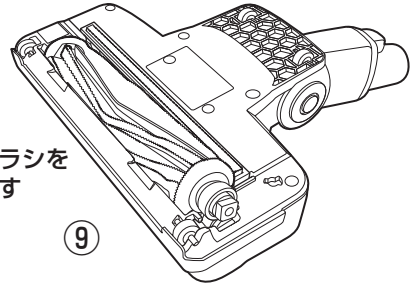
※回転ブラシを水洗いしたときはよく乾燥させてください。

⑩お手入れが終わったら回転ブラシを元のように取り付け、ハッチカバーをロックします。

※取り付けたあと、ブラシが回転するか、きちんと取り付けられているか、確認してください。

回転ブラシを取り出す

9



回転ブラシ

本体・充電ホルダー



お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。バッテリーを取りはずす。
感電・火災・けがの原因になります。

- ぬるま湯か食器用中性洗剤に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください。

保存のしかた

- お手入れのあと、よく乾燥させてください。
- ポリ袋などをかぶせ、湿気のない場所に保存してください。
- 長期使用しないときは、バッテリーを取りはずし、冷暗所にて保存してください。2～3か月に一度、使用・充電をするようにしてください。

バッテリーのリサイクルについて

この製品にはリチウムイオン充電電池（バッテリー）を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

バッテリーの処分に際しては、リサイクルにご協力ください。リサイクルに関しては各地方自治体の指示に従ってください。ご不明な点は、ドウシシャお客様相談室にお問い合わせください。

ドウシシャお客様相談室 ☎ 0120-104-481



Li-ion

- ご不要になった製品を廃棄する場合、バッテリーを取りはずしてください。
- 寿命・破損などによりバッテリーを交換するときは、バッテリーを取りはずし、新しいバッテリーをセットしてください。
- バッテリーは完全に使い切ってから取りはずしてください。
- ショート（短路）防止のため、バッテリーの端子接合部にテープなどを貼って絶縁してください。

※バッテリーは消耗品です

正しく充電しても使用時間が著しく短くなることがあります。この場合はバッテリーの寿命です。バッテリーを交換してください。

新しいバッテリーの購入は、お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室にお問い合わせください。

VSQ-801D 専用バッテリー 型番 BTPK-VSQ801D 1個 8000円（税抜）（2015年4月現在）

※バッテリーは消耗品のため、初期不良のとき以外、保証対象になりませんのでご注意ください。

交換用フィルターも購入できます

VSQ-801D 専用フィルター 型番 MIFFTR-VSQ801D 1個 1200円（税抜）（2015年4月現在）

修理サービスを依頼する前に

⚠警告 修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源ボタン・インジケータを押しても運転しない	・ 十分充電されていない	充電する
	・ 電源ボタン・インジケータを押す時間が短い	電源ボタン・インジケータを長く押す（約 1 秒）
	・ バッテリーが取り付けられていない・正しく取り付けられていない	バッテリーを正しく取り付ける（4 ページ）
充電できない	・ 充電ホルダーの電源プラグがコンセントに接続されていない	電源プラグをコンセントに接続する
	・ バッテリーが取り付けられていない・正しく取り付けられていない	バッテリーを正しく取り付ける（4 ページ）
	・ 本体と充電ホルダーの充電接合部が接続していない	充電ホルダーの上に異物があれば取り除く 充電ホルダーと本体を正しい向きでセットする
	・ 充電している室温が低い、もしくは高いため、正常な充電ができていない	室温が 5°C 以上、35°C 以下のところで充電をする
パワーブラシが回らない	・ 本体・延長パイプ・パワーブラシが正しく取り付けられていない	電源接合部に注意して正しく取り付ける
	・ パワーブラシに何か巻きついている	パワーブラシをお手入れする
	・ 安全装置が働いた直後である	一度電源を切り、約 2 分待ってから電源を入れる
吸引力が弱い	・ ゴミを溜め過ぎている	ゴミを捨てる
	・ フィルターが汚れている ・ フィルターがぬれている	フィルターボックス・フィルターのお手入れをする、よく乾燥させる
	・ 十分充電されていない	充電する
	・ 排気口がふさがれている	排気口から排気ができるようにする
	・ ダストボックスまたはフィルターボックスが正しく取り付けられていない	ダストボックス、フィルターボックスを正しく取り付ける
パワーブラシの跡がつく	・ パワーブラシの回転ブラシが正しく取り付けられていない	回転ブラシを正しく取り付ける
音がうるさくなった	・ ダストボックスまたはフィルターボックス、延長パイプなどが正しく取り付けられていない	ダストボックス、フィルターボックス、延長パイプを正しく取り付ける
においがする	・ フィルターが汚れている・フィルターボックスにゴミがたまっている	フィルターボックス、フィルターのお手入れをする
	・ フィルターが汚れている	フィルターを洗う

長年ご使用の掃除機はよく点検を

このような症状はありませんか？

- ・ 電源コードが異常に熱い。
- ・ 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・ こげ臭い匂いがする。
- ・ その他の異常・故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、バッテリーを取りはずし、必ず販売店またはドウシヤお客様相談室に点検をご相談ください。